

企業誘致

大築 守議員

問 亀久保大野原地区の企業誘致の状況は。

答 大井武蔵野地区の農地を体験農園として利用は。市民農園と異なり、体験農園は農業者と利用者の交流ができる。また、児童・生徒及び高齢者に利用してもらうことで地域コミュニティの活性化が図られ、引きこもりの対策にもなる。開設に向けて検討する。

レクリエーション活動の活性化

山田敏夫議員

問 市民のレクリエーション等の活動が年々盛んになってきている。県内では、ほとんどの市で活動団体を統括するレクリエーション協会が設立されている。市でも活動団体を組織化してレクリエーション活動を活性化させる必要があるのではないか。

答 「元気・健康の好循環」のまちづくりを進めるためにも大変重要なことと認識している。市民の機運の高まりを得つつ、組織の形態なども含め検討していきたい。

問 灯籠流しを中心とした福岡河岸まつりは年々盛んになり、ふじみ野市の夏の風物詩として

環のまちづくりを進めるためにも大変重要なことと認識している。市民の機運の高まりを得つつ、組織の形態なども含め検討していきたい。



福岡河岸まつり

中学部活動に外部人材の活用を

民部佳代議員

問 部活動の顧問教員の負担が大きい。外部顧問をどう考えるか。

答 外部指導員を活用し技術指導を行うが、顧問は教員が責任をもつことが重要と考える。

災害時の情報発信

問 防災無線が聞こえにくい。戸別受信機導入を。民間企業が商品化している。市はJ・COMと協定を締結したので、活用を検討する。

答 災害時にSNSを活用し地域に密着した情報発信を。ツイッターなどによる発信は今後の課題。

問 乳幼児健診の未受診、警察への通報などの情報は、どう対応しているのか。

答 未受診児は訪問して確認している。担当課が警察、児童相談所などと情報共有し、現状把握と対応を決定している。

問 ツイッターなどによる発信は今後の課題。

問 ふじみ野駅南側地域での公共サービス



安全安心を都市ブランドに

伊藤美枝子議員

問 兵庫県伊丹市では、見守りカメラとビーコン受信器の設置、また、民間が行っている「まちなかミマモルメ」の位置情報通知サービスを活用し、子どもや認知症高齢者などの見守りを行っている。これは、市民が見守りボランティア用のアプリをインストールすることで、スマートフォンが受信器となり市民全体での見守りが可能となるもの。本市でも連日不審者や徘徊高齢者の情報がある。導入を考えては。

答 犯罪抑止や高齢者の保護などに大きな効果は期待できるが、多額の整備費用が見込まれる。伊丹市の運用実績を見ながら研究する。

問 犯罪抑止や高齢者の保護などに大きな効果は期待できるが、多額の整備費用が見込まれる。伊丹市の運用実績を見ながら研究する。

答 今後すべての圏域で高齢者人口の増加が見込まれる。相談センターが核となることから、日常生活圏域の再編について総合的に検討し、第7期介護保険事業計画策定に向け、センター増設や圏域の見直しを含め検討する。

問 健康カレンダーを全戸配布し、保健センターでは県作成の冊子や案内パンフレットを配布している。今後、ホームページや市報などでも情報提供や相談窓口等の掲載を検討する。

問 市独自の経済支援についての見解は。

答 研究課題としていく。

問 2人目以降の児童・生徒への補助を検討しているか。

答 保護者には食材費の負担が基本と考え、補助制度は考えていない。



問 健康カレンダーを全戸配布し、保健センターでは県作成の冊子や案内パンフレットを配布している。今後、ホームページや市報などでも情報提供や相談窓口等の掲載を検討する。

問 健康カレンダーを全戸配布し、保健センターでは県作成の冊子や案内パンフレットを配布している。今後、ホームページや市報などでも情報提供や相談窓口等の掲載を検討する。

問 健康カレンダーを全戸配布し、保健センターでは県作成の冊子や案内パンフレットを配布している。今後、ホームページや市報などでも情報提供や相談窓口等の掲載を検討する。

子どもの貧困と教育

川畑京子議員

問 学習支援の現状は。

答 家庭の状況に関わらず、子どもたちが安心して学習に取り組めることは重要である。教職員による情報共有や見守りなどから、子どもたちが抱える問題をいち早く発見し、家庭訪問等で家庭の経済状況や子育ての様子

などを把握しながら、就学援助制度の紹介等も含めて、子どもたちが安心して学習できる環境づくりに努めている。

子どもたちの基礎学力向上のために、少人数指導方法の工夫や改善を図っている。家庭の事情により、思うように学ぶこ

とができない状況にある子どもたちに対しては、福祉総合支援チームで中学生と高校生を対象とした「子どもの学習支援事業」を実施している。

問 学習支援の今後の取り組み強化は。

問 学習支援の今後の取り組み強化は。



切れ目のない支援で安心を

在宅医療と介護の連



ビーコン受信機付きカメラ